

事務事業名		農業制度資金融資利子軽減事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	振興係
	施策	04	担い手の確保と経営安定化	内線電話	253
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	2目	農業総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	農業者	意図（どのような状態にしたいのか）	低金利の資金を融通し、農業者の負担を軽減して農業経営の安定を図る。
現状・課題	農業者が農業経営のため金融機関から借り入れた制度資金に対して金利負担軽減のため利子の助成、補給を行い、農業経営の安定と経営体の育成を図る。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市農業近代化資金融資利子補給金交付要綱、中野市農業経営基盤強化資金融資利子助成金交付要綱		
事務事業概要	農業制度資金の融資平均残高により、利子補給、助成を行う。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	農業近代化資金融資利子補給金の交付			20件
	農業経営基盤強化資金融資利子助成金の交付			42件
	畜産経営維持緊急支援資金利子補給金の交付			1件
	農作物等災害経営支援利子助成金の交付（H25雪害）			4件
大家畜特別支援資金等利子補給金の交付			5件	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	13,093,000	10,159,000
補正・流用等		円		3,747,000	—	
合計		円	13,093,000	13,906,000	6,012,000	
決算（見込）額 A			円	12,766,155	13,906,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円	4,342,813	3,768,000	2,680,000
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	8,423,342	10,138,000	3,332,000
正規職員数			人	0.31	0.31	0.30
人件費 B			円	1,994,540	1,997,020	1,932,600
総事業費 A+B			円	14,760,695	15,903,020	7,944,600
市民1人当たりコスト			円	345	374	187

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
利子補給金、助成金		減少	目標	144	件	103	件	72	件
			成果	121	件	89	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	事業規模がわかるように補給金、助成金の件数を成果指標とし、従前の貸付状況等を踏まえて目標値を設定する。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	減らす	コスト	下げる	成果	下げる
	金融機関と調整をとり、利子補給、助成に努める。						

